

手描き画像

手描きで画像を作成します。

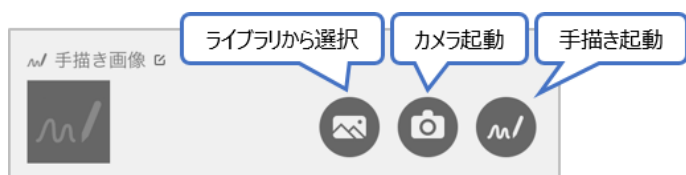
基本情報

カテゴリー	メディア
利用できるプラン	Standard, Premium, Enterprise

アプリ

初期画面

登録できる 1 ファイルあたりのファイルサイズの上限は 50MB です。サイズを超える場合は登録時にエラーメッセージが表示されて保存されません。



手描き画面

各種メニューで描き込みできます。保存するには右上の「✓」アイコンをタップします。

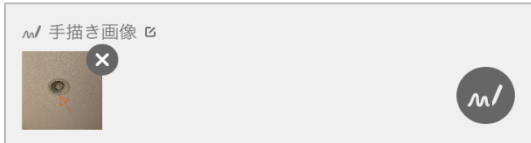


表示画面

表示画面でフィールドをタップすると画像が全画面表示されます。全画面では画面をスライドすると表示画面に戻ります。

編集画面

編集画面では画像に「×」アイコンが表示され、タップすると画像を削除できます。
手描き起動アイコンをタップすると画像を編集できます。



Platio Studio

基本プロパティ

(※)のプロパティについて詳しくはミニガイド「フィールドプロパティ概要」を参照してください。

【ミニガイド「フィールドプロパティ概要」URL】

https://plat.io/ja/wp-content/themes/platio/pdf/support/guide/platio_mguide_vol01.pdf

必須 (※)	データポケットの入力シーンで入力するときに、入力を必須にするかどうかを指定します。
高さ	指定した画像を、アプリ上で表示するサイズを指定します。 中 (初期値) / 大きめ / 大きい / 最大
解像度	指定した画像を保存するときの解像度を指定します。指定したサイズに収まるよう縦横比を維持して縮小されます。 低：500 x 500 中：1500 x 1500 高：2500 x 2500 (初期値) オリジナル：2500 x 2500

プロパティ例

高さ

【初期画面】



※ 大きい・最大は実際の画像を設定した後大きさが変わります。

高度なプロパティ

「高度なプロパティを表示」をクリックしたときに表示されます。表示した後、隠すには「高度なプロパティを隠す」をクリックします。

(※)のプロパティについて詳しくはミニガイド「フィールドプロパティ概要」を参照してください。

【ミニガイド「フィールドプロパティ概要」URL】

https://plat.io/ja/wp-content/themes/platio/pdf/support/guide/platio_mguide_vol01.pdf

アルバムからの選択を禁止	画像をアルバムからの選択を禁止するかどうか指定します。 ※ 禁止した場合、Platio アプリでライブラリアイコンが表示されません。 オン：禁止する オフ：禁止しない（初期値）
カメラ	データポケットの入力・編集シーンで、起動するカメラを指定します。 前面：端末の前面のカメラを起動 背面：端末の背面のカメラを起動（初期値）
ファイル名	拡張子より前に付けるファイル名を指定します。Platio 式テンプレートを使って、ファイルが作成された時点の別フィールドの値でファイル名を生成して保存できます。 指定しない場合、元のファイル名または Platio 側で生成したファイル名で保存されます。 ※ Platio アプリから登録する場合のみ、指定したファイル名を設定できます。データビューアーからの登録では設定されません。
説明 (※)	データポケットの入力・編集シーンで、フィールド名の下に表示する説明を記述します。
背景色 (※)	データポケットのレコード入力・表示・編集画面と一覧画面で、フィールドの背景色を指定します。
条件付き表示 (※)	データポケットの入力・編集シーンで、フィールドを表示する条件を指定します。